

C210 99

かざして
チェック

てもちのカードから 1 まいずつじゅんばんに出し、ばのかずのごうけいをいおう。
じぶんのばんで、9 9 をこえたら、まけ！



★ あそびかた

カードを 5 まいずつくばり、うらむきにしてます。
のこりのカードはうらむきにしてまとめておき、ちゅうおうにおきます。
いちばん上のカードだけめくり、かずがみえるようにして、よこにおきます。

① じゅんばんをきめる

さいしよにひとをきめ、つぎからはとけいまわりにじゅんばんをまわす

② カードをめくる

じゅんばんがきたら、てもちのカードから 1 まい、おもてをむけて、
ばにだす。
ばのすうじのごうけいをいおう。
9 9 にちかづいたら、ドキドキ！！
じぶんのばんで、9 9 をこえたらまけ。
くわしいルールはどうかをチェック！

9 9 をこえるまで、じゅんばんに、②を くりかえそう。
さいご、てもちのカードのまいすうが おおいひとがかち！



くわしいルールは、つぎのページいこうに のっているよ！ おうちのひとと、いっしょによんでね。



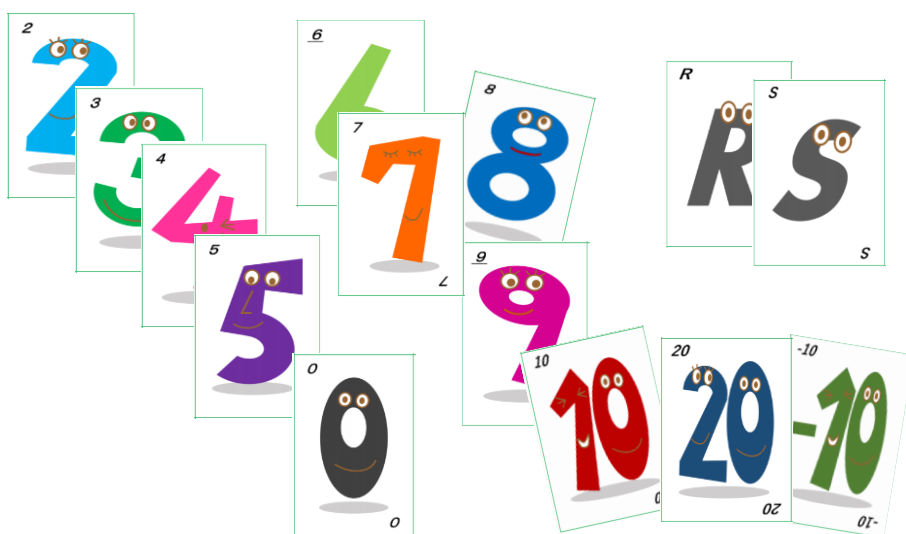
かざして
チェック



人数
時間
難易度

3人～6人
30分程度
★★☆

C210 99



ゲーマータイプ°



チアーバー

A:達成者

99を超えないようにカードを出し続ける

3
2
1
0

D:決闘者

自分で99を超えないようにカードを出す



キラー

B:交流者

順番にカードを出す



ソーシャライザー

C:探究者

他の人の手持ちのカードを予測しながらゲームを進める



エクスプローラー



ゲームの概要

場の数の和（合計値）を言いながら、99を超えるまで手持ちのカードから1枚ずつ順番に場に出していきます。
運と計算力が必要となるゲームです。



勝負のつけ方

自分の番で99を超えたら負けです

C210 99

内容物

カード



3 枚



3 枚



3 枚



3 枚



3 枚



3 枚



3 枚



3 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



5 枚



5 枚

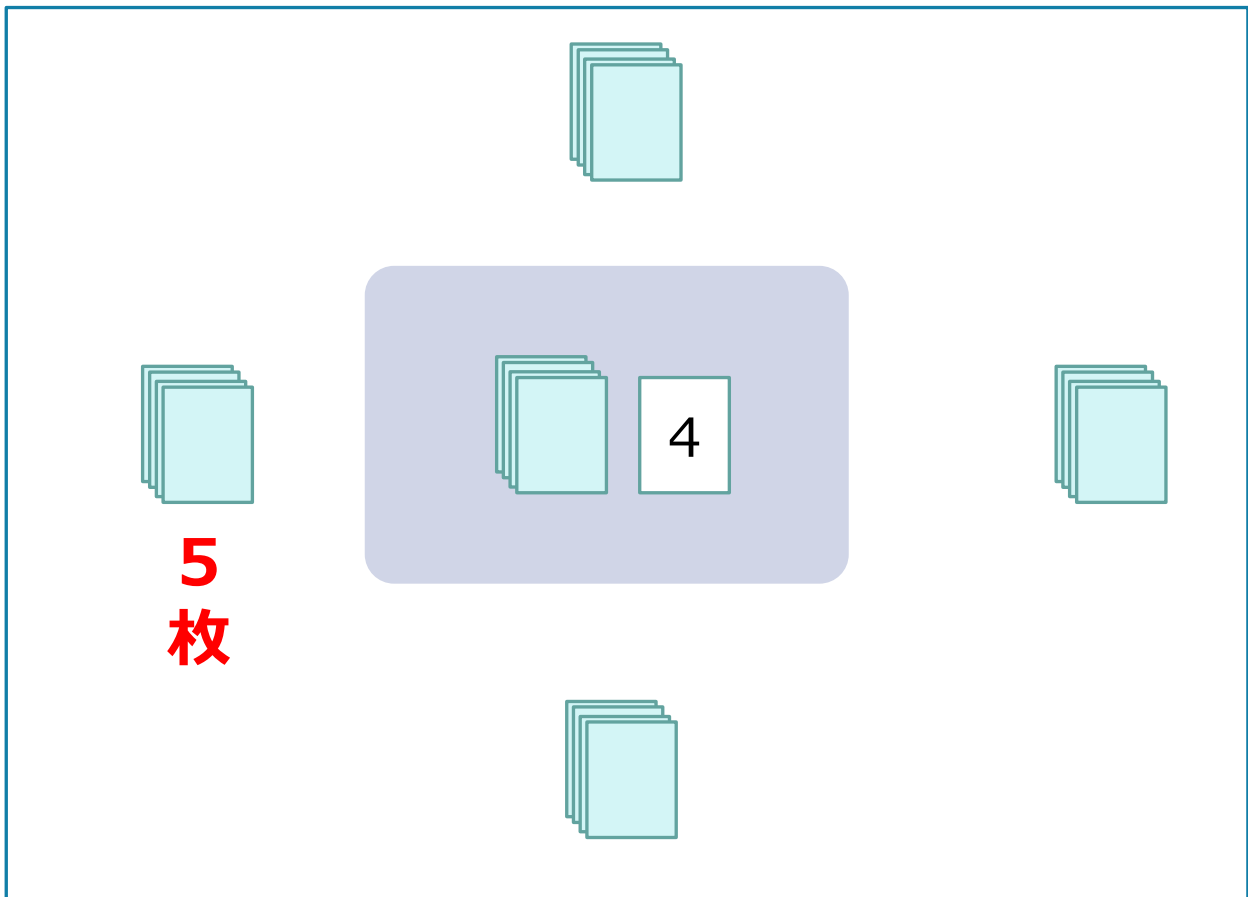
合計 50 枚

C210 99



準備

5枚ずつ配り、裏向きにしておきます。
残りのカードは一束にして裏返し、真ん中に置きます。
いちばん上のカードをめくり、表向きにして横に置きます。



こんなイラスト

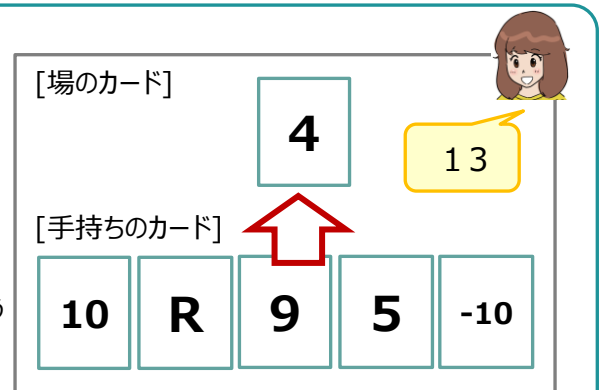
遊び方

- ①スタートの人を決めます。（時計回りに順番を回します。）
- ②手持ちのカードの中から1枚を表向きに、場のカードに重ね、合計値を言います。
（2人目以降は、これまでの合計値にさらに足します）
また、1枚出したら、裏返しの束から一番上の1枚をもらいます。
（手持ちのカードは常に5枚となります）

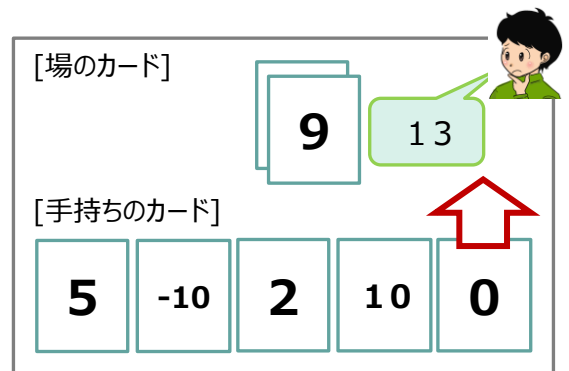
出し方

- 手持ちのカードの中から任意の1枚を出し、場のカードとの合計値を言います。

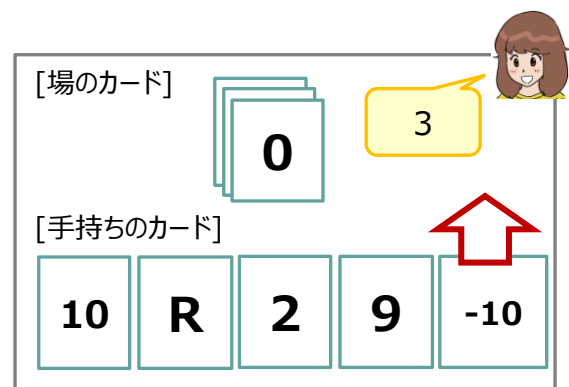
裏返しの束から1枚をもらう
（手持ちのカードは常に5枚）



- 「0」のカードを出す時は、合計値は変わりません。
1つ前の人が出た数字と同じ数字を言います。



- 「-10」のカードを出すときは1つ前の人が出た数字から10を引いた数を言います

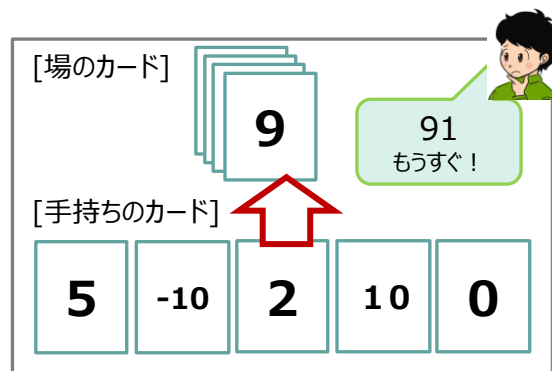


C210 99

遊び方（つづき）

出し方（つづき）

- ・ 自分が出したカードで合計値が90を超えた時は、合計値を言ったあと「もうすぐ！」と言います。



- ・ 「R」のカードを出した時は、合計値は変わりません。1つ前の人が出した数字と同じ数字を言い、番は逆回りします。
- ・ 「S」のカードを出した時は、合計値は変わりません。1つ前の人が出した数字と同じ数字を言い、番は一人飛ばします。

- ③ 99を超えるまで、これを順番に続けていきます。
99はセーフです。99を超えた人が負けです。



ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・ 90を超えてからのかけひきが、このゲームのおもしろいところです。
- ・ 2桁の足し算を習ってから遊べるゲームです。



アレンジ（案）

- ・ 予備カードを用いて、特別な意味のカードを作る事ができます。
例： Take2 …次の人は、場に2枚出して、山から2枚とる
Switch …合計値の1の位と10の位をひっくり返す
（36を63にする、17を71にする） など
- ・ 時間のない時は、ゲーム終了の数字を「99」ではなく、小さい数字に設定する事もできます。
例： 49、66 など